

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【公開番号】特開2017-144903(P2017-144903A)

【公開日】平成29年8月24日(2017.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-032

【出願番号】特願2016-28564(P2016-28564)

【国際特許分類】

B 6 1 B 1/02 (2006.01)

【F I】

B 6 1 B 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記の目的を達成するため、本発明に係るホームドアは、戸袋と、戸袋に進退自在に取り付けられたドアと、ドアに設けられ、画面に設けられた画素が光を発することで画面に画像を表示する画像表示装置と、を備える。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

戸袋と、

前記戸袋に進退自在に取り付けられたドアと、

前記ドアに設けられ、画面に設けられた画素が光を発することで前記画面に画像を表示する画像表示装置と、

を備える、

ホームドア。

【請求項2】

前記ドアは、前記画像表示装置が設置される枠体と、該枠体に設けられ、前記画像表示装置の画面側で前記画面を覆う透明板と、該枠体に設けられ、前記画面の反対側である背面側で前記画像表示装置の背面部を支持する支持板と、を有する、

請求項1に記載のホームドア。

【請求項3】

前記透明板と前記支持板とは、前記画像表示装置を挟持する、

請求項2に記載のホームドア。

【請求項4】

前記支持板は、透明な板状部材で形成された、

請求項2または3に記載のホームドア。

【請求項5】

前記枠体と前記画像表示装置との間に隙間が設けられた、

請求項 2 から 4 のいずれか 1 項に記載のホームドア。

【請求項 6】

前記画像表示装置は、前記背部に、前記枠体に接触する放熱板を有する、
請求項 2 から 5 のいずれか 1 項に記載のホームドア。

【請求項 7】

前記枠体は、前記画面に表示する画像を出力する表示回路を有する、
請求項 2 から 6 のいずれか 1 項に記載のホームドア。

【請求項 8】

前記枠体は、前記透明板の端部に接続され、前記透明板を回転可能に保持する蝶番を有する、

請求項 2 から 7 のいずれか 1 項に記載のホームドア。

【請求項 9】

前記枠体は、前記透明板を前記画面と平行な方向へスライド可能に保持するレール部を有する、

請求項 2 から 8 のいずれか 1 項に記載のホームドア。